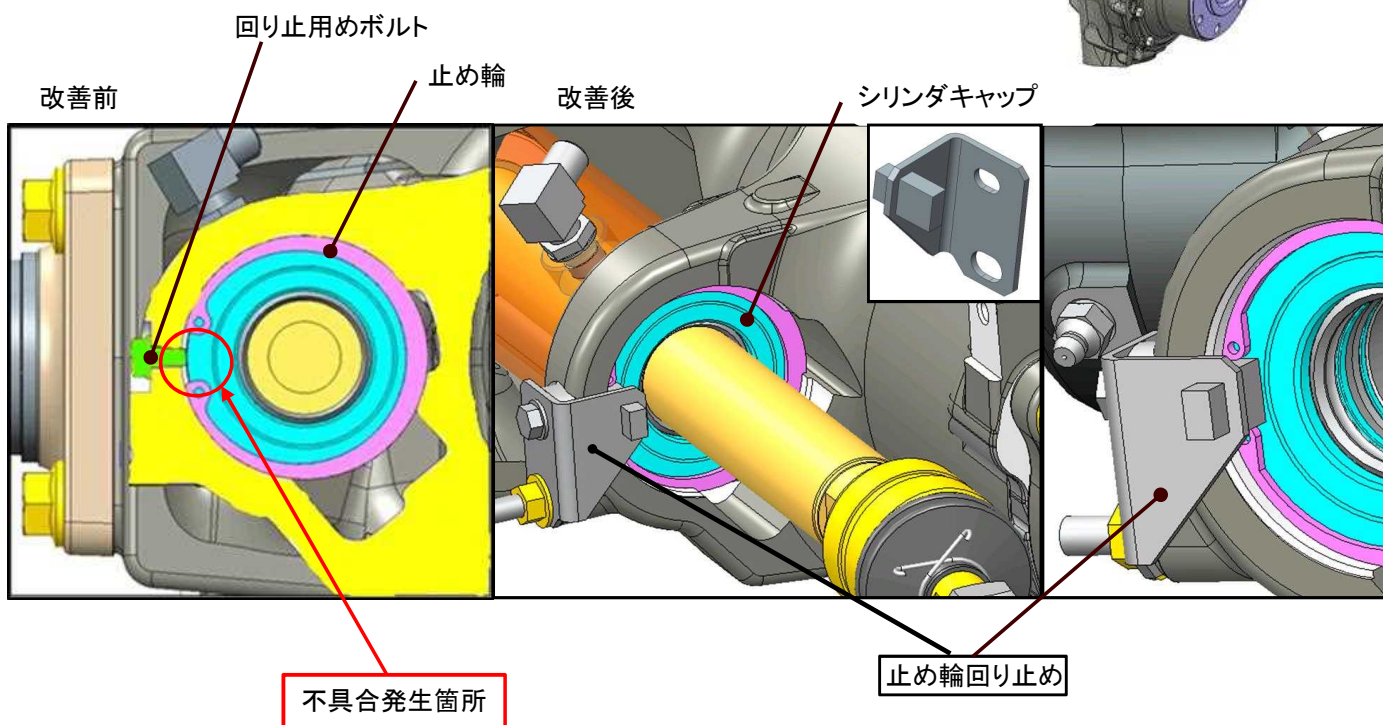
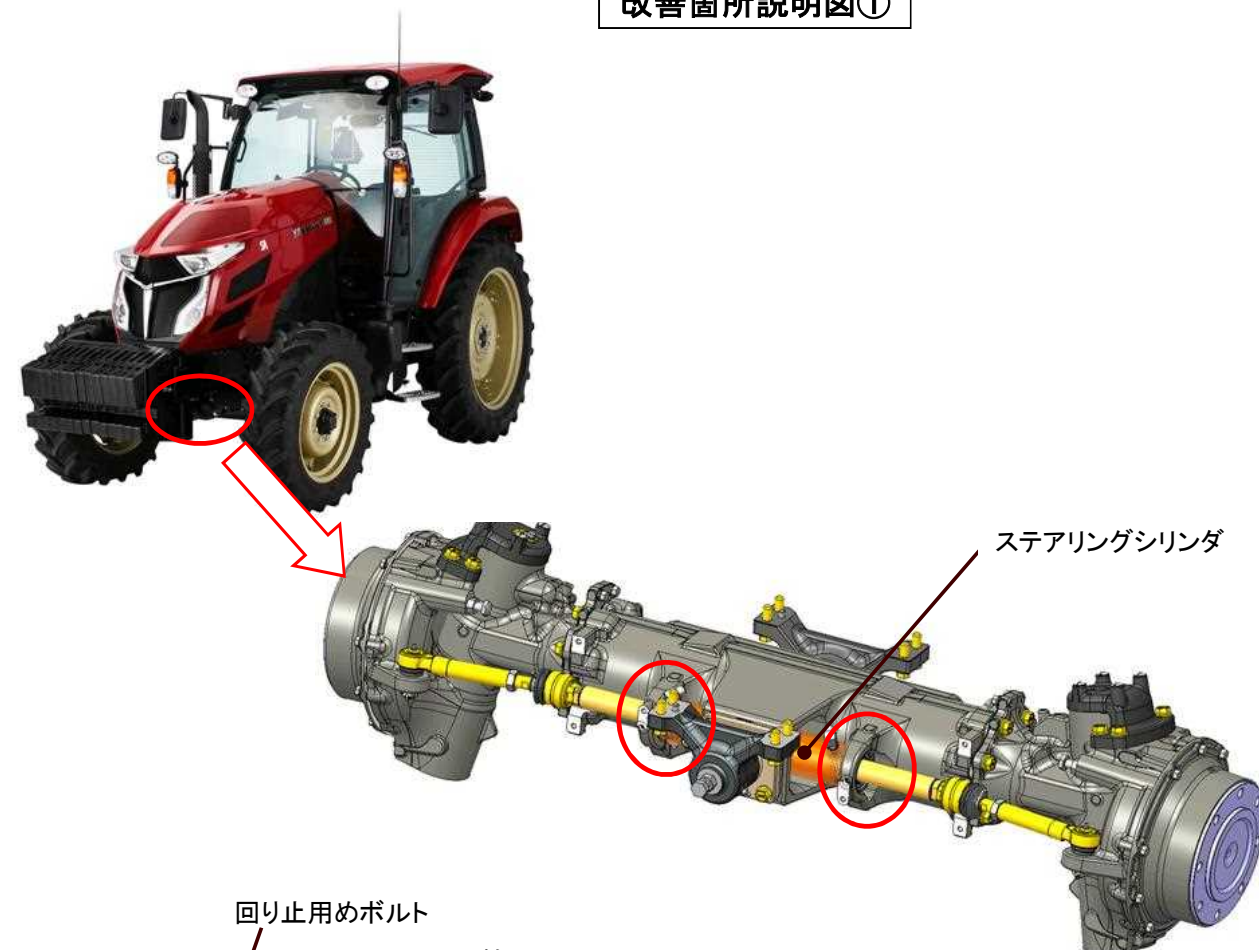


改善箇所説明図①



不具合発生箇所

農耕トラクタのかじ取り装置において、油圧シリンダキャップの止め輪の回り止めの設計が不適切なため、当該止め輪が外れることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、オイルが漏れ、最悪の場合、操舵および走行不能となるおそれがある。

改善内容

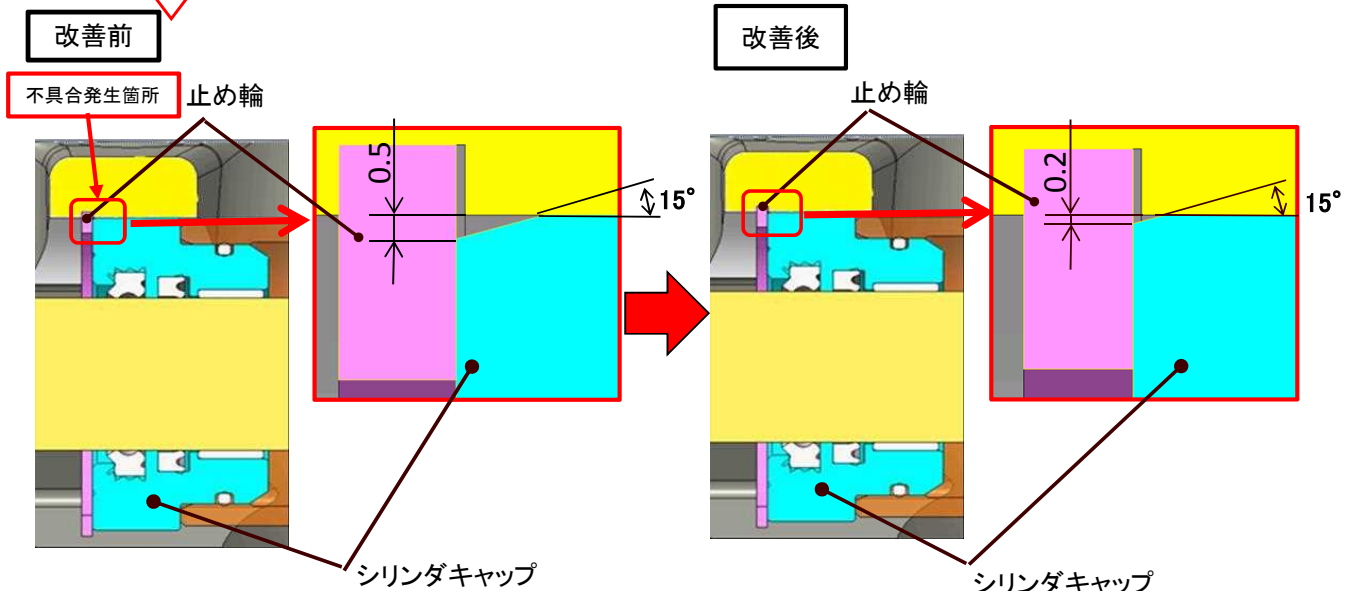
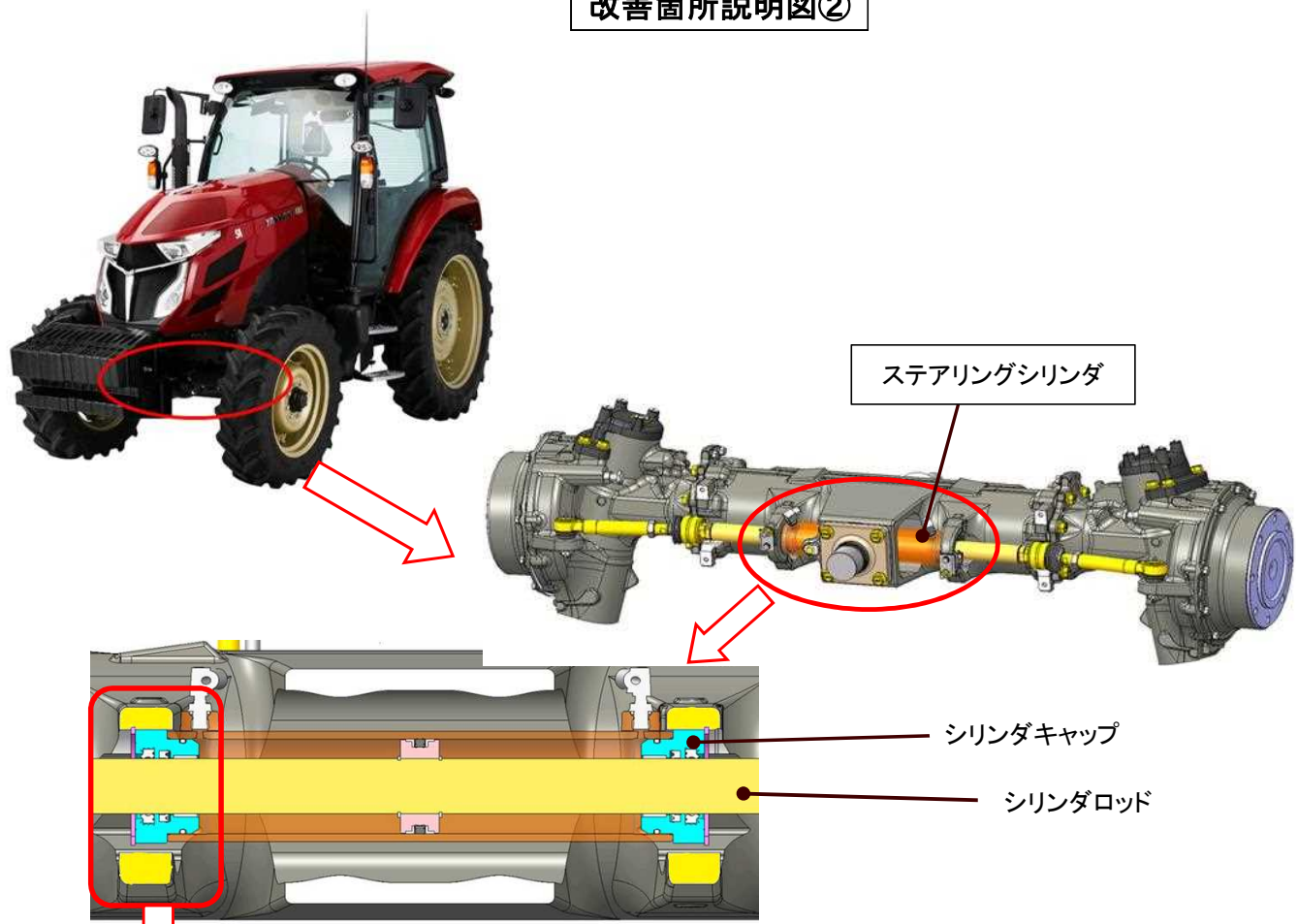
全車両、シリンダキャップの止め輪の回り止めを対策品に交換する。

□ は、交換部品を示す。

識別

止め輪回り止めで識別

改善箇所説明図②



不具合発生箇所

農耕トラクタのかじ取り装置において、油圧シリンダキャップの設計が不適切なため、当該キャップの止め輪に過度の応力がかかるものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該止め輪が破損してオイルが漏れ、最悪の場合、操舵および走行不能となるおそれがある。

改善内容

全車両、準備でき次第、ステアリングシリンダを対策品に交換する。

□ は、交換部品を示す。

識別

左側のステアリングシリンダカバーの取り付けボルトにマーキングする。